

市民活動は  
まちの未来を  
創造する

# パートナー

発行 静岡市清水市民活動センター  
 指定管理者 特定非営利活動法人  
 NPOサポート・しみず  
 〒424-0943 静岡市清水区港町2-1-1  
 Tel 054-340-1010 Fax 054-351-5530  
 mail@shimizu-s-center.org  
 http://shimizu-s-center.org



1960年代は、人々の価値観や生活が大きく変わり始めた時代でした。市民活動センターの1日限りの「みなと食堂」は、その当時を振り返り懐かしむ方、「昭和レトロ」を楽しむ方ににぎわいました。 (5月20日)

## 事業報告

### ● 年間の事務量を見る化してみる 「NPO法人の事務のお仕事カレンダー」 5月12日

NPOにとって、活動と事務処理は車の両輪です。しかし、実際には事務作業を団体の担当者が一人で抱え込んでしまっているケースが多く、その人がいなくなると、処理ができず本来の活動までストップしてしまうこともあります。

NPO法人には、毎事業年度に所轄庁へ「事業報告書等」を提出する義務があります。総会・理事会などの会議に関わる業務も入ってきます。それと併せて日々の経理、収益事業を実施すれば税務、雇用が発生すれば労務に関する事務、といった実務もあります。

今回の講座では、年度開始月から始まるカレンダーに予定を落とし込むワークで、自団体の1年間の実務を整理しました。それを通して、「やらなければならない事務」とその「締切り」を確認していきました。

出来あがったカレンダーを団体内で共有し、複数で事務仕事を担当すれば、リスクコントロールにもつながります。

1年間を俯瞰すると業務量の多さにおどろくかもしれませんが、自立した団体となるために、「やらなければならない事務」は自分たちの手で処理できるようにしましょう。

センターでは、そのための講座や相談対応によるサポートをおこなっています。ぜひご活用ください。



### 【清水市民活動センターのNPO人材・団体育成講座】

- 6月10日(土) 「NPO会計の基礎と活動計算書作成講座」
- 10月 「NPO入門講座」
- 2月 「事業報告書作成講座」

詳細は順次おしらせします。

## リレートーク 港の風 42

今回は、熱い思いを歌に乗せ、たくさんの人とつながりながら、前向きにチャリティーイベントを続けている女性の登場です。

### ● 私らしいボランティア活動で、愛と平和の「種」に

グループ・しみず 田中 宜子 たかこ

ボランティア元年と呼ばれた阪神淡路大震災は、私にとってもボランティア元年でした。日本中からたくさんのボランティアが被災地に集まり、支援活動を展開したこの精神を、わたしたちには守り育てていく責任があると思っています。

この年、地震の被害に遭った方たち、特に障害を持った方の力になりたいと「英語文学を楽しむスパイラルの会」を始めました。神戸の大学で教鞭をとる私の妹を講師に迎え清水で勉強会を開き、参加費を神戸の障害者支援団体に送る活動です。参加者は英語を学び、文学を楽しみ、交流をしながら支援をおこないました。

この会を契機に私の活動は大きく広がり、2000年には5人の仲間と「グループ・しみず」を立ち上げました。目標は、平和や環境、教育、福祉、文化、国際交流など幅広いテーマで、多くの人と楽しみながら共に学び、考え、育ち合い、社会貢献のかたちを追及していくことです。講演会、コンサート、写真展などを毎年開催し、収益金は地域の福祉団体や国際ボランティア団体に寄付を続けています。

イベントの終わりに、私はいつも歌を歌います。50代に入って、心豊かに生きるため声楽を習い始めました。夢は、「60才まで続けて、還暦のお祝いに真っ赤なドレスを着てコンサートをしよう」でした。そして、55才になり、友人の依頼を受けチャリティーコンサートで歌をうたった時、自分の細胞全てが清められたような不思議な感動をおぼえました。それ以来、歌って欲しいと頼まれるようになり、趣味で始めたことがみなさんに聞いていただけるようになりました。私の歌そのものというより、私の存在を受け入れ、活動を応援してくださっているのだと思いますが、いろいろな活動の中でも特に喜びを感じます。



▼課題に取り組み頑張る若い人たちも、もっと応援したいと語る田中さん

現代社会は、紛争や災害、貧困をはじめとする社会不安でいっぱいです。しかし、自身の活動やいろいろな方への橋渡し、企画やそれらの応援などによって人の輪が広がっていき、自分が磨かれ、明日への希望が見えてくるのかもしれない。

かつて、自分の活動は「愛と平和の種まき」とみなさんにお話していましたが、まずは自身が「ひとつの種」となることを強く願っています。



▲5月6日 田中さんの呼びかけで行われた「被爆ピアノコンサート」(会場：清水区由比 地持院)

### グループ・しみずからのお知らせ

#### 「ペシャワール会活動報告写真展」開催

期 間：6月3日(土)～7日(水) 最終日15:00終了  
会 場：はーとぴあ清水 1階フロア

グループ・しみず 問合せ先 E-mail takako.tori-kaze@ymail.plala.or.jp (田中宜子)

### 清水市民活動センターからのお知らせ

#### ●清水市民活動センター11周年記念事業の実行委員を募集します●

利用登録団体のみなさまのご参加をお待ちしています

第1回 実行委員会 6月16日(金) 19:00～ ご協力いただける方はセンターまでご連絡ください

#### ●ラジオFM-Hi! の出演団体を募集します●

放送時間 毎月第1、第3木曜日 12:45～12:55

場 所 シティーエフエムスタジオ(葵区)

ご希望の方は、ご連絡ください



## 市民活動見てある記

昭和28年から始まった「清水七夕まつり」は、今年で65回目を迎えます。最近、商店街の方たちの意匠を凝らした飾りに混じって市民の手による飾りも増えてきました。

### 市民参加の清水七夕まつり

清水七夕まつり実行委員会

#### 市民に向けた七夕飾り製作講習会

長い歴史のある清水の七夕まつりも、中心となっていた商店街の変化によって様変わりしてきました。市民にも参加を呼びかけて賑わい作りに参加してもらう取り組みが始まっています。

講習会の講師は、商店街の飾り作りのベテランです。3回の講習会は定員を上回る参加者で、熱気が溢れていました。



#### まつりの担い手

実行委員会は、商店街、自治会、女性会、江尻おやじの会などの委員約20名で構成され、商工会議所が事務局を担当しています。5月から会合を重ねて準備を進めていますが、それぞれが仕事を持ちながらまつりを作り上げていくのは容易ではありません。

出展が減少傾向にある今、「商人のまつり」から「みんなのまつり」へと変わろうとしています。実行委員会にも市民の積極的な参加が期待されています。

実行委員長の  
松永愛自さんと  
実行委員会風景



写真右は、昨年の松永さんのお店の  
作品です。手作りの何千という花で  
創られた力作！

#### 市民活動センターも参加



清水の七夕をもっと盛り上げたいという声が上がったのは、昨年の利用団体連絡会議の席でした。そのかわり方を検討していた時期に講習会の実施を知り、センターとして参加することになりました。さらに利用登録をしている団体にも声をかけ、9団体の出展が決まり、現在製作中です。また、施設内で「七夕Cafe」を開き、利用者や近隣の方に飾り作りに参加していただいています。

まつり当日、団体名を書いた七夕飾りがどこに飾られるのか楽しみです。

◀画像提供…  
静岡商工会議所  
まつり事務局



大規模な七夕まつりは全国各地にあります。多くは業者が制作していると聞きます。しかし、清水の七夕飾りは「手作り」にこだわります。その年の話題をちなんだモチーフを使う、というのも大きな特徴です。

6月は商店街の方は仕事の傍ら、飾りづくりに余念がありません。人々が心待ちにしているこのまつりも、多くの方の労力や協力によって形を成しています。市民にも門戸を開いて参加を待っていている今、伝統あるまちの大イベントに、私たちも少しずつでも関わっていききたいものです。

第65回清水七夕まつりは 7月6日(木)～7月9日(日)に開催されます。

お問い合わせは 静岡商工会議所清水七夕まつり実行委員会事務局 TEL.054-353-3401

## NPOワンポイント

総会を終えたNPO法人のみなさん、事業報告書等の準備はお済みですか？

3月31日が事業年度終了の団体は、提出期限は7月7日です。

書式は所轄庁のホームページからダウンロードできますが、財務諸表や名簿については誤解されることがあります。提出前に以下についてチェックして下さい。

### 【活動計算書】

- 「前期繰越正味財産額」が前期の活動計算書の「次期繰越正味財産額」と一致している
- 「次期繰越正味財産額」が貸借対照表、財産目録の「正味財産額」と一致している
- 「その他の事業」を行っている場合はこれを区分して作成されている

### 【貸借対照表】

- 「負債合計」+「正味財産合計」=「資産合計」の関係が成り立っている
- 「資産」「負債」の額が財産目録と一致している

### 【財産目録】

- 貸借対照表の内容が具体的に記載されている  
(例：貸借対照表 現預金100万円 → 財産目録 ○○銀行普通預金 100万円)

### 【前事業年度の年間役員名簿】

- 年度の途中で就任・退任した役員を含めて1年間の動きが漏れなく記載されている
- 役員に異動(再任を含む)、氏名・住所の変更等があった場合は別途「役員変更届書」を提出している
- 「就任期間」欄がある場合、誤って役員「任期」が記載されていませんか
- 役員報酬を受けた役員がいる場合、活動計算書にもその支出が計上されている

### 【前事業年度末時点の社員名簿】

- 10名分以上の氏名、住所が記載されており、電話番号など不要な個人情報は記載されていない

## 事業のご案内

### ● NPO会計の基礎と活動計算書作成講座

NPO法人が毎年、所轄庁へ提出している事業報告書等は、内閣府のサイトを通じて情報公開されます。

NPO会計の基礎を学び、誰が見てもわかりやすい会計書類を作る方法を学びましょう。

**日時** 6月10日(土) 13:30~16:30

**講師** 税理士 中尾さゆりさん

**参加費** 1人200円(資料代)

**定員** 20団体(先着順)

### ● 学生団体を知ろう シリーズ2

— YEC(若者エンパワメント委員会) —

「中高生のやりたいことを応援する！」

若者が自らの力を発揮できている社会を目指す静岡県立大学の学生を中心とした学生団体です。団体の活動を知り、交流してみませんか？

**日時** 7月8日(土) 13:30~16:00

**参加費** 無料 **定員** 30名

## しみず・コレなあに？

その25



清水港から伊豆市土肥まで、陸路はおよそ100km。ところが駿河湾を横断すると、30kmと大幅な短縮になります。駿河湾フェリーが結ぶこの区間は、平成24年に静岡県道223号清水港土肥線となりました。

海上県道としては全国で6例目ですが、観光目的のルートが海上県道として認定されるのは初めてのケースでした。また、「223」は「ふじさん」の語呂合わせですが、たまたま欠番であった番号が使われました。

この標識は清水港にあります。フェリー船上にも設置されています。